

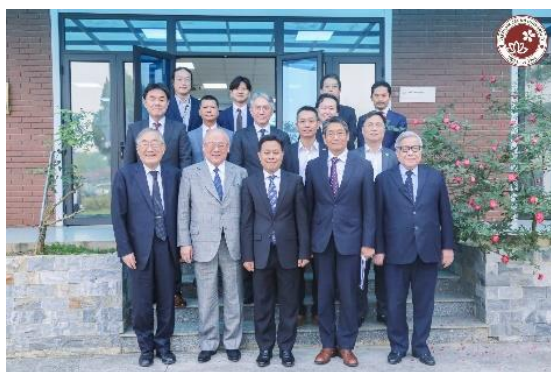
日越大学メールマガジン



理事会会場の様子

日越大学第二期理事会・第5回会議を開催

2024年12月2日、日越大学第二期理事会・第5回会議（理事任期2021年～2026年）をベトナム国家大学ハノイ校ホアラックキャンパス本部棟で開催しました。会場には日本側理事として、武部勤日越友好議員連盟特別顧問、伊藤直樹駐ベトナム日本国特命全権大使にご出席頂き、ハイブリッド形式（対面及びオンライン）で開催されました。理事会は、理事長の Le Quan ハノイ国家大学総長の議長のもと進められ日越大学の活動状況や今後の成長戦略について議論が行われました。会議では日越大学創立10周年記念事業が成功裏に実施されたことが報告されたほか、日越大学の「2030年までの発展戦略及び2035年に向けて



理事会参加者

のビジョンの改訂」、「2024年の活動報告及び2025年の事業計画」、「JLECの改組及びVJUアカデミーへの名称変更」などが提案・承認されました。出席した理事は、日越大学の今後の発展に向けた重要な課題について、幅広い議論を交わしました。

今月号の内容

- 日越大学第2期理事会・第5回会議を開催
- 「日本・ベトナムビジネス」科目にて外部講師特別講義を実施
- 第1回日越商業デザインセミナーを開催
- 修士プログラムの学生を対象に国連の特別講義を実施
- 第10回 Youth Global Leadership Program（韓国ソウル）に参加
- ASEAN大学ネットワーク強化に向け、マレーシアで職員研修を実施
- 岡山大学での国際日本研究セミナー準備会議に参加
- 特集「BRIDGEプログラム」を通じ大学職員の国際化を推進
- 「Scientific Conference 2024」を開催

「日本・ベトナムビジネス」科目にて外部講師特別講義を実施

学部日本学プログラム（BJS）2年生を対象とする「日本・ベトナムビジネス」科目では、外部講師を招いた特別講義を実施しました。11月6日には、Capichi Vietnam Limited Liability Company のマーケティングディレクター（CMO）中山氏がSWOT分析の実践的な応用方法について講義を行いました。学生たちは、スタートアップ企業の戦略策定における課題の特定と機会の活用方法を学びました。続いて11月13日には、WILLER Vietnam 株式会社の箱田氏による講義が行われ、学生達は WILLER モデルのビジネス戦略や、日本とベトナムのビジネス環境の違いについて深く学びました。11月20日には、Catadori Inc. の増田氏に、人材育成型経営コンサルティングの実務や、限られたリソースを活用して高い効果を生み出すビジネス戦略について講義頂きました。学生達にとって、日本とベトナムにおける最新のビジネス動向と実践的なビジネス戦略を学ぶ貴重な機会となりました。



Capichi 中山氏の講義



WILLER 箱田氏の講義



Catadori 増田氏の講義

第1回日越商業デザインセミナーを開催

2024年11月15日、学部コンピューターサイエンス&エンジニアリング（BCSE）の学生を対象に、第1回日越商業デザインセミナーを開催しました。HOLON CREATE、HOLON DESIGN、NTQ、CXDS、DYNACOMWARE、ALAYA など多くの企業の協力を得て、日本の先進的な商業デザイン手法を学びました。現在、ベトナムのデザイン教育は主に芸術や建築分野に集中しており、製造業向けの応用デザインは未開拓分野です。本セミナーに参加した学生たちは、日本の体験型デザイン手法や、模倣に頼らず独自の製品開発を目指す新しいデザイン文化を形成することの重要性を学びました。



講義の様子

修士プログラムの学生を対象に国連の特別講義を実施

2024年11月19日及び12月3日に全修士プログラム向けに国連の特別講義を2回実施しました。11月19日には、国連開発計画（UNDP）のSabina Stein氏より、気候変動対策、平等な社会づくり、SDGsの実現に向けた課題と解決策について、また12月3日には、国連常駐調整官事務所梅津伸氏とGalina Salnikova氏よりデジタル技術の進化とその影響について講義をして頂きました。学生たちは二つの講義を通して、国連共通アジェンダや国連の考え方や国連が取り組む実際の事業について学びました。



特別講義参加者

第 10 回 Youth Global Leadership Program (韓国ソウル) に参加

2024 年 11 月 25 日から 11 月 30 日まで、韓国ソウルで開催された第 10 回 Youth Global Leadership Program に学内で選抜された学部学生が参加しました。このプログラムは、アジアチャリティーセンター (ACC) の主催により実施されました。5 日間のプログラムでは、韓国経済、韓国と ASEAN の関係、アジア協力の展望について学び、韓国ニュース専門放送局である YTN 本部、化粧品ブランドである NATURE REPUBLIC、Hyundai Motor、Hyundai Steel、ソウル市庁舎などに訪問しました。本プログラムは、学生にとって国際的な視野を広げ、リーダーシップのスキルを磨く貴重な経験となりました。



プログラムの様子



プログラムに参加した教員と学生

ASEAN 大学ネットワーク強化に向け、マレーシアで職員研修を実施

2024 年 11 月 24 日から 30 日まで職員研修が行われ、学務課副課長を筆頭とする若手職員 5 名がマレーシア・クアラルンプールを訪問しました。研修では ASEAN 地域のネットワーク拡大、強化を目的として THE Campus Live SE Asia に参加したほか、筑波大学マレーシア校、Monash 大学マレーシア校、Sunway 大学を訪問しました。研修では、持続可能な教育・研究活動における連携強化、人材育成に関する知見の共有、大学間ネットワークの拡大について意見交換を行いました。今後も日越大学は、アジアをリードする大学として、ASEAN 地域とのパートナーシップをさらに強化していきます。



SUNWAY 大学訪問



大学紹介発表の様子

岡山大学での国際日本研究セミナー（仮称）準備会議に参加

2024 年 11 月 29 日～12 月 3 日、学部日本学プログラム教員及び日本語教員が岡山大学で開催された国際日本研究セミナー（仮称）の準備会合に参加しました。本セミナーは 2025 年 7 月に岡山大学、奈良女子大学、日越大学の 3 大学共同開催を目指しています。3 大学は、日本学・日本語教育学分野の国際日本研究セミナーを合同で開催し、国内外での研究発展と次世代研究者の育成を目指しています。



準備会議の様子



Special Report

「BRIDGE プログラム」を通じ大学職員の国際化を推進

2024年11月17日から11月27日まで、日越大学のスタッフディベロプメントの一環として、日本で日越大学の職員研修を実施しました。この研修では、立命館大学、早稲田大学、法政大学でそれぞれ1~2名の職員を受け入れて頂きました。日越大学では、この研修プログラムをBRIDGE (Building Reciprocal Insights through Diverse Global Engagements) プログラムと呼んでいます。今回はBRIDGE プログラムに参加した職員及び各大学からの感想をご紹介します。

立命館大学での研修に参加して

「立命館大学での研修では、職員との意見交換を通じて、計画的な業務運営や学生ニーズに配慮した学習環境、システム化された業務分担による円滑な運営について学びました。また、美しいキャンパスと充実した図書館も印象に残っています。研修を通して大学運営に対する新たな視点を得ることができました。」総務課 Ms.Nguyen Hien Giang



立命館大学 グローバル教養学部訪問

早稲田大学での研修に参加して

「早稲田大学では、RPAやMoodleなどの業務支援ツールが効果的に活用され、職員や学生の作業効率が大幅に向上していることに感銘を受けました。また、充実した学生向けカウンセリングサービスを通じて、学生がより良い環境で学べるよう配慮されている点も学び、日越大学でも参考にすべき点が多いと感じました。」学際社会科学 学部・研究科 Ms.Ngo Minh Thao



早稲田大学での研修

法政大学の研修に参加して

「法政大学のスタッフ同士のコミュニケーションや相互尊重の姿勢に感銘を受け、職場環境が学生やスタッフに与える影響の大きさを実感しました。学生サポートの包括的なアプローチや、特に留学生の支援方法について学び、今後の課

題解決や働き方に活かしていきたいと感じています。」学務・学生課 Mr. Cao Anh Duy



法政大学での研修修了式

BRIDGE プログラムにご協力頂いた各大学からは以下の感想を頂きました。

「研修員の皆様の真剣な眼差しが非常に印象に残っています。大学人として学生や大学の発展や成長に貢献する姿勢は、世界中の大学職員の共通した思いだと思います。双方にとって職員研修は非常に有用な機会になると改めて認識することができました。」立命館大学 安原様

「何か一つでも気づきが得られ、今後チャレンジしようと思えるきっかけとなったのなら本望であります。研修員の熱意を感じ、学ぶ姿勢に感銘を受け、大いに刺激を受けました。一人一人の気持ちや想いに勝るものはないと思っています。」早稲田大学 若松様

「大学職員という同じ立場での交流によって、他人事として捉えられがちな大学のグローバル化を自分事として感じる機会となりました。日本の大学では当然とされることでも、外国の大学職員にとっては理解し難いことも多く、それぞれの大学の事情について情報交換の機会を得られたのは、大変有意義でした。」法政大学 矢野様

日越大学では今後も BRIDGE プログラムを継続して実施していく予定です。BRIDGE プログラムに関する詳細や問い合わせは以下までご連絡ください。

宛先 : hr@vju.ac.vn (Mr. Hoang Dinh Tuan)
C.C. : koike.m@vju.ac.vn (小池)

「Scientific Conference 2024」を開催

2024年11月30日と12月1日に「Scientific Conference 2024」を開催しました。この会議は、日越大学の教員や研究者が異なる分野の研究を発表し合い、分野を超えた研究交流の場として毎年開催されています。今年は、環境、地質学、農業、水産業、バイオテクノロジー、気候変動、機械工学、電子工学、コンピューターサイエンス、日本語教育、教育管理など、多岐にわたる16本の研究発表が行われました。研究発表は以下の通りです。



会場の様子

	発表者	発表タイトル
1	Dr. Nguyen Thi An Hang	Valorization of Liquid Fraction from Hydrothermal Carbonization of Different Feedstocks: Potentials and Obstacles.
2	Dr. Nguyen Tien Dung	The applicability of large-diameter CDM (RAS) columns in ground improvement: The first case study in Vietnam.
3	Dr. Hoang Thi Thu Duyen	Can we rely on fugal residues and smart rhizosphere microbial activities to deal with warmer weather.
4	Dr. Nguyen Thùy Duong	Reconstruction of paleoclimate conditions based on stable isotope data in stalagmites: A case study in Hoa Binh province.
5	Dr. Nguyen Van Thang	Bulk modulus – one of the most important of mechanical properties of fullerenes.
6	Dr. Bui Huy Kien	Computer Vision and Interdisciplinary Applications
7	Dr. Tran Thi Viet Ha	Superhydrophobic Surfaces: Fundamentals, Applications, and Challenges
8	Ms. Vu Thanh Thuy	Taking of Evidence Abroad - International experiences and lessons for Vietnam.
9	Assoc. Prof., Dr. Nguyen Dinh Thang	Development of novel biomaterial complexes applying in isolating and purifying of recombinant proteins.
10	Ms. Nguyen Thi Thu Huong Ms. Nguyen Thi Thuy Dung	Research on VJU's Japanese Education Program for FATE students towards improving the curriculum of Japanese Language Education.
11	Dr. Vu Van In	Study on neuropeptide hormones in reproduction of Sydney rock oyster.
12	Assoc. Prof. Dr. Nguyen Thi Hoang Ha	Ensuring safety of agricultural production environment in the context of climate change in Vietnam
13	Dr. Duong Huu Toan	Self-calibration algorithm of multiple 2D LiDARs in human gait parameters estimation system
14	Dr. Luong Minh Phuong	Developing teacher agency for culturally responsive teaching in higher education in Vietnam.
15	Dr. Le Cam Nhung Ms. Pham Thi Tham	Continuous Learning Desire and Learning Satisfaction in University of Experienced Japanese Learners: A Case Study of Vietnam Japan University.
16	Dr. Do Ngoc Ha	Summary of Science and Technology Activities in 2024 and the Science and Technology Master Plan for 2025 of VJU.

■日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook

(ベトナム語) <https://www.facebook.com/vnu.vju/>

(日本語) <https://www.facebook.com/VJUjp/>

JICA プロジェクトページ (ODA 見える化サイト)

<https://www.jica.go.jp/oda/project/1901195/index.html>

■お問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト メルマガ編集部 (担当: 川口)

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト